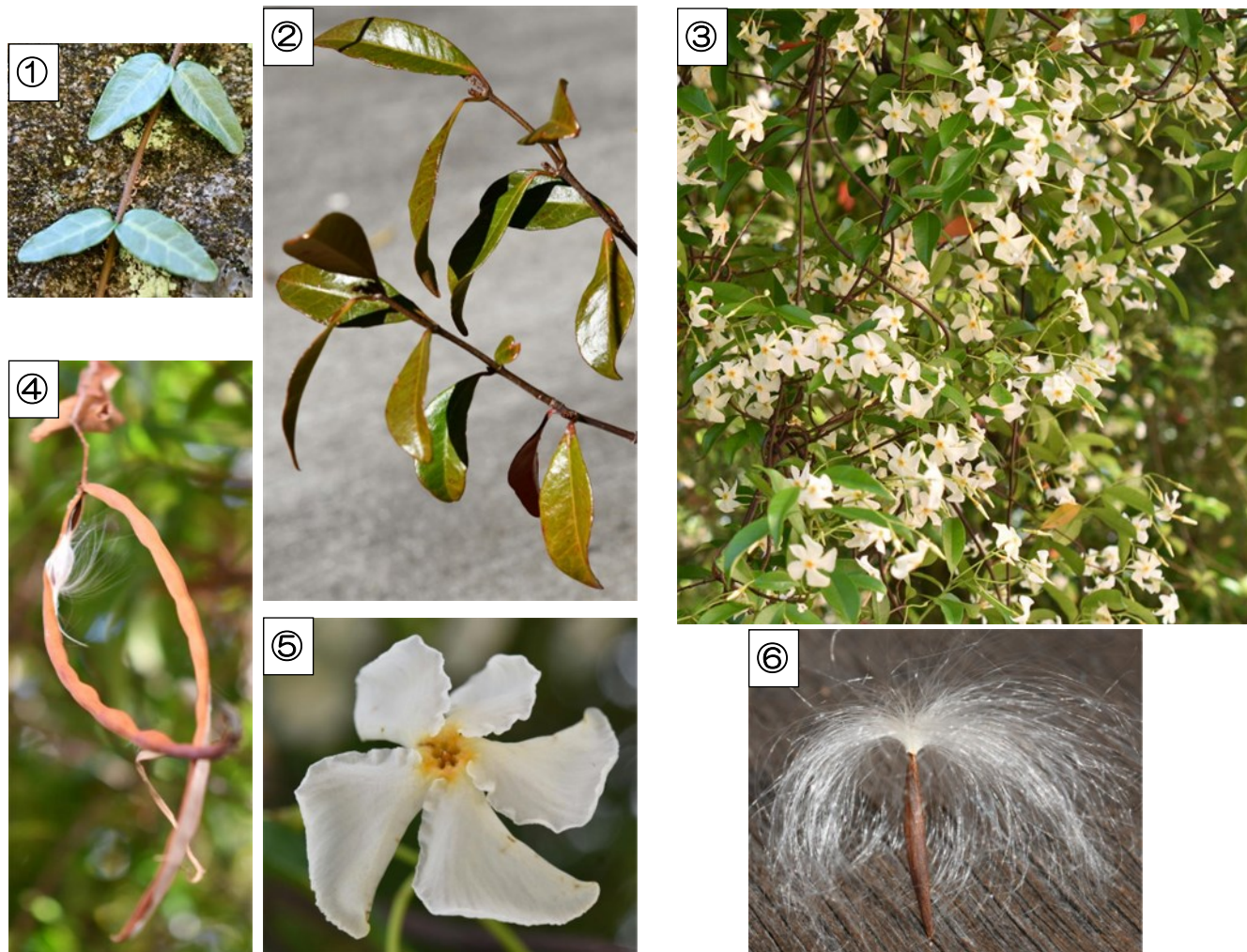


館長コラム(35) 藤原定家の生まれ変わりのテイカカズラ

藤原定家(1162～1241)は「小倉百人一首」の撰者として知られた公家で歌人です。定家は歌人でもあった後白河天皇の第3皇女の式子内親王(1149～1201)に好意を持っていましたが、彼女は定家より先に亡くなりました。定家は自身の死後も彼女を忘れられず、テイカカズラ(定家葛)に生まれ変わって彼女の墓石に絡みついたという伝承があります。今回は定家の生まれ変わりであるキョウチクトウ科のテイカカズラ(*Trachelospermum asiaticum*)についてです。

テイカカズラは南西日本の温暖な地域に分布し、茎から気根を出して固着し岩や樹木を這い上がるように生える常緑蔓性の木本です。長野町内でも普通に見られ、石垣や樹木を覆い尽くしています。幼木のときは石垣法面や樹皮を這い深緑色で葉脈に白斑がある葉を持ちます(写真①)。成木になると枝を空中に伸ばし葉は大きくなり色も黄緑色になります(写真②)。春頃古い葉は紅葉します。5月には真っ白な花が盛りとなります(写真③)。花はプロペラ状で直径2～3cm(写真⑤)、淡黄色くなって落下します。水面にたくさんの花が落下すると素晴らしい景色になります。花の数はものすごく多いですがなぜか果実数は少ないです。10月になると果実ができ、インゲン豆のように細長い袋果で長さ20cmぐらいいり2個が対になってぶら下がっています(写真④)。冬になり熟すると果実が縦に裂けて白い綿毛のある種子(写真⑥)が風で飛んで分散します。定家は後鳥羽天皇の熊野行幸に随行したので長野の近所を通ったかもしれません。



長野公民館だより

館長 米本 憲市 主事 山本 遥

事務所: 田辺市中三栖805番地 三栖コミュニティセンター内

TEL: (0739) 34-0022

FAX: (0739) 33-0836



熊野古道ハイキングを開催しました！

2月2日(日)、長野文化委員会は平成29年度以来の熊野古道ハイキングを開催しました。

当日は曇りのち晴れの天気に着き、語り部ガイドさん2名を含む合計27名の大人数での催行となりました。

今回のコースは御坊市から印南町まで南下していく行程となっており、歩くのは豊かな山道ではなく起伏の少ない舗装道路と、一般的な熊野古道のイメージからは外れたもので、御坊市のホームページでもマニア向け観光スポットと銘打っているほどです。そのため参加者の中にも、これまで歩いたことがなかったので参加してみたという方がいらっしゃいました。

王子跡や名所旧跡について解説を受けながら歩くなかで、印象に残ったのは、道中に点在している無縁仏に御坊市特産のスターチスが供えられていることでした。語り部さん曰く、地元の方々が供えているそうで、大事にされていることがわかります。

ゴール地点の熊野九十九王子の五体王子、切目王子社まで全員怪我なく歩ききることができました。来年度はこの切目王子から出発する予定です。またの参加をお待ちしています。



切目王子社(写真上)と県の天然記念物ホルトノキ(写真右)。ホルトノキは触ると元気になるとの言い伝えがあるのだとか。

主な掲載内容

ページ

・熊野古道ハイキングを開催しました	1
・長野小学校むかしのあそび大会	2
・令和7年春季全国火災予防運動について	3
・館長コラム(35) 藤原定家の生まれ変わりのテイカカズラ	4

移動図書3月の予定

- ① 3月4日(火)
9時45分～10時25分
長野小学校
- ② 3月26日(水)
9時30分～10時10分
長野東原

長野館区人口統計

人口:	594	人
前月比:	— 4	人
世帯数:	320	世帯
前月比:	— 3	世帯

【田辺市のホームページ(生涯学習課公民館係)では公民館だよりをカラーで閲覧することが可能です】

◆ 長野小学校 むかしのあそび大会 ◆

1月30日(木)、長野小学校で行われた1、2年生児童による『むかしのあそび大会』という学社融合推進事業と授業参観を兼ねた授業を見学させていただきました。

小学校に地域の方をお招きし、けん玉、あやとり、コマ、おはじきといった昔のおもちゃの遊び方を教えてもらいながら一緒に遊ぶといった授業でした。

授業が始まり、最初は地域の方々も少し戸惑っている様子でしたが、児童たちとともに次第に笑顔になっていく様子に温かさを感じました。一方の児童たちにとっても大人を含めた、みんなで挑戦することの楽しさを感じることができたのではないのでしょうか。



令和7年春季全国火災予防運動

令和7年3月1日(土)から7日(金)までの一週間、全国一斉に「春季全国火災予防運動」が実施されますので、次の点に注意しましょう。田辺市でも火事が目立ちます。お出かけ前、おやすみ前には火の元を確認！

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない、させない。
2. ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
3. こんろを使うときは火のそばを離れない。
4. コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

1. 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
2. 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
3. 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
4. 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
5. お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
6. 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

令和6年度全国統一防火標語

「守りたい 未来があるから 火の用心」

【お問い合わせ】 田辺市消防本部 予防課 Tel：0739-26-9954